

# 「いじめ・不登校対策等の推進」の取組事例

(1 学期)

- ◆管内各小・中学校において、いじめ・不登校の「未然防止」に向けた短時間で継続的に行う「人間関係づくりプログラム」の推進、スクールカウンセラー（SC）・スクールソーシャルワーカー（SSW）等の専門スタッフが参加した校内対策委員会の定期的開催等、学校の組織的な取組が進められています。
- ◆その中から、「成果が表れている」と報告された取組事例を以下に紹介します。
- ◆自校のいじめ・不登校対策等の推進に向けた参考資料としてご活用ください。

## 【「人間関係づくりプログラム」における取組事例】

学校	九重町立淮園小学校	九重町立飯田小学校
取組	人間関係づくり「先生〇×クイズ」 	全校スマイル100%に向けてがんばること 6年間の積み重ねのあと 
成果	<ul style="list-style-type: none"> <li>○人間関係づくりプログラムを実施するたびに、活動の振り返りや感想を書いて、ファイリング（蓄積）をしている。</li> <li>○「学校が楽しい」というアンケート結果には楽しいと肯定的回答をする児童の割合がとても高い結果となっている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○友だちの頑張っている姿や取組を参考に、自分に取り入れようとする様子がみられる。</li> <li>○「優しい声かけができてい」というアンケートで肯定的評価が高い結果となっている。</li> <li>○掲示することで友だちに認められ、自尊感情の高まりにつながっている。</li> </ul>

### その他の取組の成果

- 児童・生徒アンケート結果における肯定的回答の向上
  - 「学校に行くのが楽しい」（三和小）
  - 「友だちやみんなのために活躍したい（支持的風土）」（こののえ緑陽中）
- 非認知能力の向上
  - 各種学力調査の好結果（小野小）
- 自分の思いを表明することが苦手な子どもの変容
  - 自分の考えを楽しんで伝える様子が見られるようになった（学びの多様化学校）
- 友だちと友好的な人間関係の構築
  - 授業でのペア学習活発化（咸宜小）
  - 学級の日常的なトラブルが1学期当初にくらべて減少（森中央小）
  - 自然体でお互いを認め合う心や尊重する心の育成（小田小）

## 【SC・SSW等の専門スタッフを活用した取組事例】

- SCやSSW、関係行政機関の方との会議
  - 「児童や保護者の情報や対応を共有、組織的な取組」（日隈小、戸山中他）、「児童・保護者理解の深まり」（光岡小、東溪小他）、「不登校傾向児童の改善」（桂林小、森中央小）、「学校内では解決できない事象について専門機関スタッフへ具体的な相談」（咸宜小）、「学校と家庭をつなぐ」（東部中、東飯田小）
- SCが週1回、全学級の授業観察
  - 「心理の専門の視点から児童一人一人の状況を把握、学級担任等と共有」（小野小）
- 家庭と専門・医療機関等をつなぐ（有田小、大明小、津江小）
- 医療機関とつながる機会を設定した担任への保護者からの信頼感の向上（津江小）